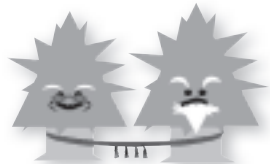


# 光ファイバで できること

## 検索機能を活用しよう

調べたいものがあるとき、インターネットで「検索」をすると便利じゃというが、本当かのう。



そうじゃのう。  
今日は「検索」機能について勉強してみるか…



効率よく簡単に情報収集するために、「検索サイト」でキーワードや文章を入力し、Webサイト(ホームページ)を検索してみましょう。  
「検索サイト」には「Yahoo!」や「Google」などがあります。機能や好みによって利用する「検索サイト」を選ぶといいでしょう。

検索サイト例：Yahoo!、Google、goo、msn、bing、infoseek楽天 など  
※各プロバイダーのホームページなどでもWeb検索ができます。



## 「検索サイト」って何？

検索機能を持つWebサイトのことで、この機能を使ってさまざまなWebサイトを探すことができます。「検索サイト」が現れる前は、URL(http://www.〇〇〇)を直接入力していました。このため、URLの分からないWebサイトは簡単に探すことができませんでした。「検索サイト」の登場で、単語や文章を検索できるようになり、世界中のWebサイトを効率よく簡単に探せるようになりました。

## 「検索サイト」の種類にはどんなものがあるの？

検索エンジン(検索機能)は、「ロボット型」と「ディレクトリ型」の大きく2種類に分けられます。

### ■ロボット型とは…

クローラー(またはロボット、スパイダー)と呼ばれるプログラムを用いて、自動的にインターネット上にあるWebサイトをチェックし、情報収集を行います。

このように集めた情報により、検索結果の表示順を決定したり、効率よく検索できるようにしたりしています。

### ■ディレクトリ型とは…

人がサイトを一つ一つチェックし、カテゴリ化(ツリー構造)して情報を収集します。

人によるチェックのため、質の高い検索機能を構築しています。

ネットの情報量が多くなった現在では、ディレクトリ型は一部のサービスのみになっています。

## 豆知識！ SEOって何？

SEOという言葉を目にすることはありませんか？ SEOとは、Search Engine Optimizationの略で、「検索エンジン最適化」と訳されます。

ロボット型検索エンジンのプログラム(仕組み)は公開されていません。公開してしまうと、Webサイトを上位表示させる人が増え収拾がつかなくなることが予想されるためです。

SEOを行うということは、経験や傾向から検索エンジンに何らかの対応を施し、自分のWebサイトを検索結果の上位に表示させることを意味します。